



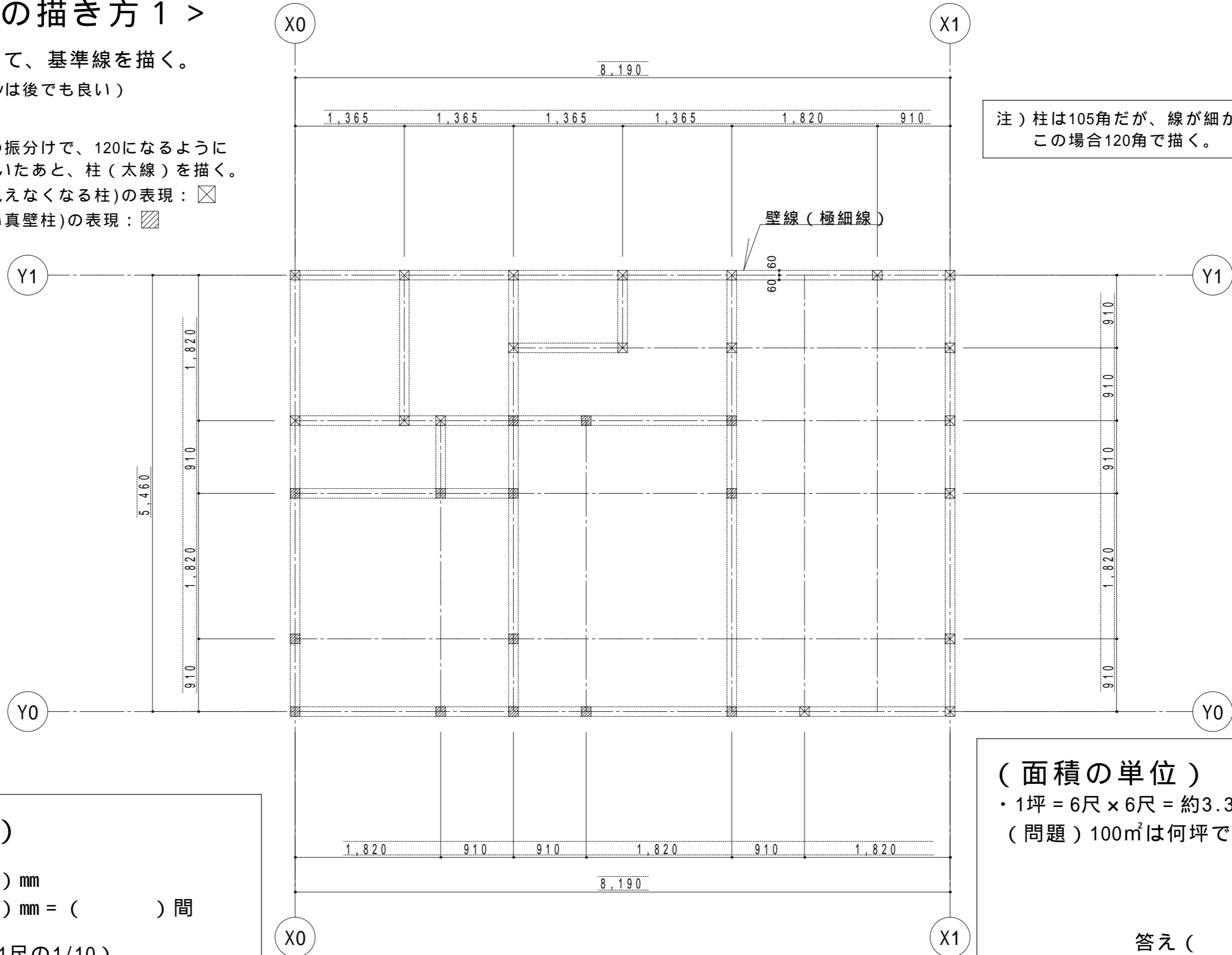
< 平面詳細図の描き方 1 >

1. 全体のレイアウトを決めて、基準線を描く。

(寸法、寸法線、ハルソは後でも良い)

2. 柱を描く。

- ・基準線を芯に60、60の振分けで、120になるように壁線(極細線)を描いたあと、柱(太線)を描く。
- ・構造材(壁で隠れて見えなくなる柱)の表現: 
- ・化粧材(壁で隠れない真壁柱)の表現: 



注) 柱は105角だが、線が細くなるのでこの場合120角で描く。

(長さの単位)

- ・ 3尺 = () mm
- ・ 6尺 = () mm = () 間
- ・ 1寸 = 約30.3mm (1尺の1/10)
- (例) 105角の柱 = 3.5寸柱 = 3寸5分柱
- 120角の柱 = 4寸柱

(面積の単位)
 ・ 1坪 = 6尺 x 6尺 = 約3.3058㎡
 (問題) 100㎡は何坪ですか?
 答え () 坪

表題	木造平家建専用住宅	学校名	山梨県立甲府工業高等学校
図名	平面詳細図	尺度	1 : 50
科年番	建築科1年41番	氏名	西桜 文宏